

# 令和7年度 山梨県立農林高等学校 「全国募集」 募集要項

## 1 募集定員（見込み）

農業科	システム園芸科	
	森林科学科	
	環境土木科	各科の合計で5名
	造園緑地科	
	食品科学科	

※ 募集定員は11月上旬に決定し、発表する予定です。

## 2 応募資格

- (1) 中学校までの学習内容や基本的な生活習慣が身につけており、学習意欲が高い者
- (2) 明確な進路目標を持ち、農業関連産業等への就職や農学系等への進学に対して努力し、地域に根ざした産業人となるべく自己実現を図ろうとする者
- (3) 園芸・森林・土木・造園・食等の農業に強い興味・関心を持ち、その学習や実験・実習に取り組むことができる者
- (4) 「身元引受人」が確保できる者

※ 身元引受人とは、生徒の健康、食生活および日常生活に関する見守りを行い、生徒の状況を保護者や学校と共有する等の役割を担う方です。基本的には山梨県内に居住する親戚等を想定していますが、該当する方がいない場合は学校にご相談ください。

## 3 選抜方法

### (1) 出願の条件

農業科A 応募資格を満たし、学習成績や行動が良好で、自己の進路目標を実現しようとする者

農業科B 応募資格を満たし、学習成績や行動が良好であるとともに、スポーツ・芸術文化活動において、県単位以上の大会で上位入賞を証明できる実績があり、入学後、本校での部活動を積極的に行う意志の強い者

### 【本校の部活動】

野球（男）、テニス、ソフトテニス、卓球、サッカー（男）、陸上競技、剣道、弓道、バスケットボール（男）、レスリング、茶道、写真、吹奏楽、郷土芸能、書道、生物、パソコン、ファームクラブ、ボランティア

### (2) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機や本校の学びへの興味・関心、将来の進路に対する考え方、思考力・判断力・表現力など、農業高校における学習に必要な資質を持っているかを判定する。	個別面接	10分程度

(3) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：文章や図表など読み取り、設問に解答する。中学校までの学習状況や、思考力・判断力・表現力などを問う。
特技	〈農業科Bのみ〉 「活動実績報告書」及び添付書類による書類審査

(4) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
農業科A	45	20	10	25	—
農業科B	25	20	10	25	20

※出願時に農業科A、農業科Bのいずれかの出願条件を選択する。

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とする。

※調査書の学習の記録については、5教科の評定を2倍する。

(5) 提出書類等（農業科B出願者のみ）

- ①提出書類 独自様式「活動実績報告書」
- ②添付書類 実績を証明する書類（A4サイズにコピー）
- ③書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードできます。

#### 4 学生生活のサポート

各クラス二人担任制となっていますので、生活上の相談等、親身に対応いたします。  
本校には寮はありませんが、近隣にはアパートなどが多数ありますので、相談に応じます。

#### 5 学校の特色

- 本校は山梨県唯一の農業専門高校で、120年の歴史を有する伝統校です。
- 17ヘクタールの広大な敷地に、学科棟・農業生産圃場・農業施設があります。
- システム園芸科では、果樹・野菜・草花の栽培を中心に流通や販売までを学ぶほか、バイオテクノロジー、農業経営などの学習を通して、農業に貢献できる人材を育てます。
- 森林科学科では、森林の保全、木材をはじめとする林産物の利活用、森林土木・測量の技術などの学習を通して、森林育成に貢献できる人材を育てます。
- 環境土木科では、道路・橋・ダムなどの構造物の建設に必要な設計・施工法や測量・環境保全技術などの学習を通して、土木関連産業に貢献できる人材を育てます。
- 造園緑地科では、人を癒すことができる庭や公園等のデザインや計画、施工・管理の技術などの学習を通して、造園技術者として緑化産業に貢献できる人材を育てます。
- 食品科学科では、食品の加工や成分分析、微生物を利用した食品加工や食品衛生の技術、ワイン製造などの学習を通して、食品産業に貢献できる人材を育てます。